

18 地域政策スクール



～政策づくりOJT研修～

目的	研修協力市町村の地域課題の調査・研究、そして具体的な政策提言を通して、チーム力、情報収集・分析力、政策形成能力など自治体職員に求められる様々な能力の向上を図り、未来の大分県を担う「自ら考え、行動する職員」の育成を目指す。
内容	基本的には自治人材育成センターに通所し、スクーリングを中心にして約5ヶ月間学ぶ。専任講師の指導のもと、2チームに分かれて、研修協力市町村の地域課題を解決するため、実践的な政策案を作成する。 また、当該団体首長等幹部職員の前で、研修成果を公表する場（発表会）を設ける。
実施月日	6月3日（木）～10月15日（金）まで（延べ10日間程度）
対象者員	【市町村職員との合同研修】 ・中堅・係長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する県職員 8名 ・採用2年目～係長級で市町村長が推薦する市町村職員 6名
研修講師 (プロフィール)	一般社団法人日本経営協会 専任講師・コンサルタント 細川 甚孝（ほそかわ しげのり）氏 大学院修了後、各種シンクタンクにおいて、官公庁の施策立案に関する調査、研究を主とし活動、総合計画や行政改革、行政評価手法の策定等に尽力する。その他、官公庁を中心とした地域活性化（農業振興・地域ブランド形成・コミュニティビジネス・観光戦略）や教育、産業振興（教育計画・生涯学習推進計画）なども企画から実際の策定（工程管理含む）まで担当するなど、行政運営、地域活性化を専門としたコンサルタントとして活躍。その間、研修講師としても制度浸透等のために活躍し、現在は政策プランナーとして全国にて各種指導を行っている。 【専門】 政策形成、政策法務、地域活性化、公共マーケティング、施策立案 他 <input type="checkbox"/> 政策プランナー <input type="checkbox"/> 早稲田大学パブリックサービス研究所招聘研究員
昨年度 受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ペルソナやカスタマージャーニー等の分析方法を学ぶことができた。 ・資料、事例等の検索方法、ほかにも便利なツールを教えてもらい参考になった。 ・課題を設定し、それに対して班で意見を出し合っ一つのものを作り上げていく作業は非常に楽しかった。 ・データを収集する方法、分析方法だけでなく、考えて組み立てる力も付いたと思う。

日 程 表

			8:45	9:00	9:15	12:00	13:00	16:00	16:15
①	6/3(木)	(細川講師)		受付	開講式				
②	6/4(金)	(細川講師)		受付					
③	6/17(木)		受付	自主研究(チーム会①)			自主研究(チーム会②)		
④	7/6(火)	(細川講師)		受付					
⑤	7/30(金)		受付	自主研究(チーム会③)			自主研究(チーム会④)		
⑥	8/27(金)	(細川講師)		受付					
⑦	9/7(火)		受付	自主研究(チーム会⑤)			自主研究(チーム会⑥)		
⑧	9/17(金)	(細川講師)		受付					
⑨	9/28(火)		受付	自主研究(チーム会⑦)			自主研究(チーム会⑧)		
⑩	10/14(木)	(細川講師)		受付	全体検討			プレゼンテーションの作成	
⑪	10/15(金)	(細川講師)		受付	発表会準備・リハーサル			研究成果発表会	

※③、⑤、⑦、⑨は受講生のための研修日(チーム内で協議の上、日程変更可)
※カリキュラムの内容、順番は多少変更になる可能性があります。

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、ご承知おきください。